



いつまでもお元気で！

野口 タマコさん 100歳のお誕生日

野口タマコさん(調川・七区ノ二)が2月25日、100歳の誕生日を迎えました。

野口さんは、大正7年熊本県に生まれ、結婚後に松浦市に移り住みました。早くにご主人を亡くされたため、炭鉱の仕事をしながら5人の子どもを育て、多くの孫にも恵まれました。

三味線や踊りが趣味で、地域の子もたちに日本舞踊を教えていたそうです。現在は木村内科に入院中ですが、寝たきりにならないように歩行器を使って生活されています。

この日は病院で家族とともに、笑顔で100歳の誕生日を過ごされました。



木寺 村子さん 100歳のお誕生日

木寺^{むらこ}村子さん(福島・伊万里釜)が2月19日、100歳の誕生日を迎えました。

木寺さんは、大正7年に群馬県前橋市に生まれ、東京で結婚。昭和20年に夫の生まれ故郷である福島町に移り住みました。半農半漁を手伝い、和裁もしながら5人の子どもを育て、11人の孫にも恵まれました。

現在は三男家族と同居中ですが、2年前まで一人暮らしをされており、身の回りのことは自分で何でもしていたそうです。

この日、自宅で家族らに囲まれ、温かな祝福を受けられました。



努力し続けて掴み取りました

井元 絢太くん 最高段位十段位合格

志佐小学校5年の井元^{けんた}絢太くんが、全国珠算教育連盟の第383回段位暗算検定試験で、最高位の暗算十段位に見事合格しました。

井元くんは、5歳からそろばんをはじめ、練習を積み重ねて才能を開花。各種大会で好成績を収めており、昨年11月に開催された第36回全九州珠算選手権大会でも2位入賞を果たしています。

県内の小学生で、暗算十段位取得者は、井元くんが7人目。県北地域では初めてです。珠算の計算力がないと暗算の力を伸ばすことはできません。

井元くんは、「次は、珠算昇段と大会での上位入賞を目指したい。そのために、本番を想定して練習することを心がけたいです」と抱負を語りました。



交通安全の推進に尽力

平成29年度長崎県交通安全功労者知事表彰

山口^{としみつ}利光さん(志佐・笛吹)が、平成29年度長崎県交通安全功労者知事表彰を受賞されました。

この賞は、多年にわたり地域や職場で交通安全や交通事故防止に尽力された個人や団体に贈られるものです。

山口さんは、昭和45年に交通指導員に委嘱されて以来、約47年間、街頭での交通安全指導や各種イベント時の交通雑踏整理、各種交通安全行事やイベントに積極的に参加。また、交通指導員のリーダーとして交通指導員の指導・育成に努めるなど、地域住民の交通安全意識高揚に貢献されています。



節目を祝う美しいハーモニー

松浦ウインドオーケストラ定期演奏会

松浦ウインドオーケストラ創立 15 周年記念第 10 回定期演奏会が3月4日、文化会館で開催されました。

松浦ウインドオーケストラは、平成15年4月に結成され、吹奏楽の楽しみや生演奏に触れる機会の提供など、地域に根差した音楽活動を展開されています。

今回の演奏会は、3部構成で行われ、第1部はシンフォニックステージとして吹奏楽のために作編曲された曲の演奏、第2部は伊万里商業高校、中五島高校吹奏楽部や客員指揮を迎えての創立 15 周年記念企画ステージ、第3部はポップスステージとして、映画やテレビで使われる馴染みのある曲を中心に演奏されました。

来場者は、壮大で情感豊かな音色を楽しみました。



チームのレベルアップと交流の場

第 16 回松浦ロータリー杯少年サッカー大会

松浦ロータリークラブ（角野^{かくの}智志^{さとし}会長）主催の少年サッカー大会が3月11日、志佐小学校運動場で開催されました。

大会には、市内外から4クラブ9チームが参加。U-12（6年生以下）の部とU-9（3年生以下）の部に分かれ、選手たちは声援を受けながら熱戦を繰り広げました。

大会の結果は次のとおりです（敬称略）。

【U-12の部】①口石志佐U 12

②口石志佐U 11

【最優秀選手賞】《U-12》寺尾^{てらお}佑斗（口石志佐U12）

【U-9の部】①口石志佐U 9A

②口石志佐U 9B

【最優秀選手賞】《U-9》北川^{きたがわ}玲人（口石志佐U9A）



花を眺め一足早く春を感じる

福島つばき祭り

第45回福島つばき祭り（松浦福島つばき会主催）が3月3・4日の両日、福島武道館と同武道館前お祭り広場で開催されました。

会場では、ツバキの盆栽や鉢物の展示、ツバキの花苗販売や園芸指導のほか、町内の小中学生による「つばき」を題材にした作品展示、特産物の販売などが行われました。

特産物の販売では、松浦福島つばき娘の2人もお手伝い。会場を訪れた人たちは、展示された美しいツバキや絵手紙などを熱心に眺めたり、買い物を楽しみながら、市の花であるツバキの魅力を再発見していました。



こだわりの品が勢ぞろい

第 3 回春のお菓子祭り in まつうら

第3回春のお菓子祭り in まつうら（松浦お3時プロジェクト主催）が3月4日、松浦海のふるさと館漁村体験学習施設で開催されました。

会場には、人気商品以外にも、松浦産の万次郎かぼちゃを使った長崎短期大学とのコラボ商品や限定商品など、お店の技とこだわりが詰まった商品が並び、プロから学べるお菓子づくり体験なども行われました。休憩スペースも設けられ、訪れた人たちは、作ったお菓子や購入した商品を味わいながら、ゆっくり買い物を楽しんでいました。

長崎短期大学との商品開発など、今後も松浦土産の新定番創出プロジェクトは続いています。

